

整理番号 27-13
補助事業名 平成27年度電磁波エネルギー利用の調査研究および普及啓発補助事業
補助事業者名 特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

マイクロ波等の電磁波エネルギー応用分野に関する研究発表の場をシンポジウムとして提供し、参加者同士の最新の研究成果を共有するとともに、企業展示を併設することで当該分野の産業発展を促す。さらに、海外の研究者・企業従事者を招聘したパネルディスカッションおよび国際ショートコースを実施することで、当該分野技術の国際化の方向性を共有するとともに、海外研究者を含めた意見交換の場を設け最先端の課題を共有する。

(2) 実施内容

「第9回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム」

(URL) <http://www.jemea.org/modules/eguide/event.php?eid=58>

プログラム: <http://www.jemea.org/sympo2015/prog2015.pdf>

(P.1はパネルディスカッション講師関係資料、補助事業はP.2以降)

開催報告: <http://www.jemea.org/modules/news/article.php?storyid=308>

平成27年11月19日～20日上智大学（東京都千代田区紀尾井町）において以下の内容からなるシンポジウムを開催した。

- ① 研究発表会：産学官の関連研究者・技術者による研究発表が行われ、マイクロ波応用技術の最新情報に関する情報交換および活発な議論が行われた。[口頭研究発表：66件、ポスター発表34件、企業発表：11件]
- ② 企業展示：最新設備やソフトウェア等紹介が行われ、多くの受益者が最新動向の情報を得ることができた。[出展：14社、広告出稿：4社、延べ：15社]
- ③ パネルディスカッション：「マイクロ波化学は新しいサイエンスを含むのか、従来のサイエンスの延長か?」、「半導体はマイクロ波加熱/化学のブレークスルーとなるか?」と題したパネルディスカッションを実施し、日本が集中的に研究開発すべきテーマや目標等を討論した。

なお、国際ショートコースは本事業の前日に併催し、6件の海外の研究者・企業従事者の講演を実施し、活発な議論が行われた。



11/19-20 シンポジウム



口頭発表



特別講演



欧米から電磁波の専門家である研究者・企業人を6名招聘し、パネルディスカッションを開催。邦人専門家が座長をつとめ、同時通訳をつけて参加者の理解を助け、世界動向を学ぶと同時に、日本からも情報発信を行った。満員の会場では活発な質疑応答が交わされた。



ポスターセッション



発表内容についての意見交換



ポスター発表と機器展示



機器展示で、産官学の交流



海外招聘講師との情報交換



企業プレゼン/最先端技術披露

2 予想される事業実施効果

当該分野を代表する研究者・企業開発者による最新技術の紹介や最新成果の発表と討議により、研究者・技術者の知識の会得および研究の促進が図られた。また、海外の研究者を交えたパネルディスカッションにおいて当該分野の海外動向の情報を得られたことは、当該分野において日本が目指すべき国際戦略の一助となる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

「第9回日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム講演要旨集」

(書籍および電子版を入れたUSBメモリー)

http://www.jemea.org/sympo2015/JEMEA_9th_text1.pdf



(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： とくていひえいりかつどうほうじんにほんでんじはえねるぎーおうようがっかい 特定非営利活動法人日本電磁波エネルギー応用学会 (略称 JEMEA)

住所： 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1 国士舘大学7号館714研究室

(事務局)

〒155-0033 東京都世田谷区代田5-13-17 JEMEA事務局

代表者： りじちよう たきざわ ひるつぐ 理事長 滝澤 博胤 (とうほくだいがく きようじゆ 東北大学 教授)

担当部署： じえみあ じむきよく JEMEA 事務局

担当者名： じむきよくちよう さとうようこ 事務局 長 佐藤 容子

電話番号： 03-3414-4554

F A X : 03-3414-4554

E-mail : office@jemea.org

URL : <http://www.jemea.org/>